

令和6年度千葉県高等学校新人体育大会卓球大会 開催要項

- 1 主 催 千葉県高等学校体育連盟・千葉県教育委員会・(一社)千葉県卓球連盟
- 2 主 管 千葉県高等学校体育連盟卓球専門部
- 3 趣 旨 次年度にそなえて、1・2年生の技術の向上を図り、併せて相互の親睦を深める。
- 4 競技種目 男・女 学校対抗, ダブルス, シングルス
- 5 日時・日程 令和6年11月 1日(金) 午前9時より 男女学校対抗ベスト8決定まで
令和6年11月 3日(日) 午前9時より 男女学校対抗代表決定リーグ・
決勝・順位決定戦
令和6年11月 4日(月) 午前9時より 男女ダブルス決勝まで
令和6年11月13日(水) 午前9時より 男女シングルス決勝まで

- 6 会 場 令和6年11月1日(金)
国府台市民体育館 住所:市川市国府台1-6-4 電話:047-373-3111
令和6年11月3日(日), 4日(月)
大網白里アリーナ 住所:大網白里市上貝塚160 電話:0475-72-5708
令和6年11月13日(水)
千葉ポートアリーナ 住所:千葉市中央区問屋町1-20 電話:043-241-0006

7 参加資格

- (1) 千葉県高等学校体育連盟及び千葉県卓球連盟加盟の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
- (2) 年齢は平成18年(2006年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
- (3) 当該年度の千葉県新人体育大会卓球大会地区予選会を通過したチームおよび選手。
- (4) 大会成績で以下に該当する場合は卓球専門部推薦とし、地区予選会を免除する
 - ア 学校対抗 ・当該年度の千葉県高等学校総合体育大会卓球大会においてベスト8以上の学校
・当該年度の関東高等学校卓球大会千葉県予選会において県代表となった学校
・常任委員会において推薦出場が認められた学校
 - イ ダブルス ・当該年度の千葉県高等学校総合体育大会卓球大会ベスト8のペア
・当該年度の関東高等学校卓球大会千葉県予選会ベスト8のペア
・前年度の千葉県高等学校新人体育大会卓球大会優勝ペア
・常任委員会において推薦出場が認められたペア
 - ウ シングルス ・当該年度の千葉県高等学校総合体育大会卓球大会ベスト16の選手
・当該年度の関東高等学校卓球大会千葉県予選会ベスト16の選手
・当該年度の国民体育大会千葉県代表選手
・当該年度の全日本卓球選手権ジュニアの部千葉県代表選手
・前年度の千葉県高等学校新人体育大会卓球大会優勝選手
・常任委員会において推薦出場が認められた選手
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
ただし、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 統廃合の対象の学校については、完了前の2年間に限り、当該校を含む合同チームによる参加を認める。

8 参加資格の特例

- (1) 上記7の(1)に定める生徒以外で、(2)・(5)・(6)の大会参加資格を満たし、且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、<別途に定める規程>に従い大会参加を認める。
- (2) 上記7の(2)の但し書については、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。

<大会参加資格の別途に定める規程>

<1> 学校教育法第72条, 115条, 124条及び134条の学校に在学し, 千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。

<2> 次の条件を具備すること。

(A) 大会参加を認める条件

- a (公財) 全国高等学校体育連盟及び千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し, それを尊重すること。
- b 参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては, 学齢, 修業年限ともに高等学校と一致していること。また, 連携校の生徒による混成は認めない。
- c 各学校にあっては地区予選会から出場が認められ, 千葉県高等学校新人体育大会および全国選抜大会, 関東選抜大会, 関東新人大会への出場条件が満たされていること。
- d 各学校にあっては, 部活動が教育活動の一環として, 日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに, 適切に行われており, 活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく, 運営が適切であること。

(B) 大会参加に際し守るべき条件

- a 大会要項を遵守し, 競技種目大会申合せ事項等に従うとともに, 円滑な運営に協力すること。
- b 大会参加に際しては, 責任ある教員が引率するとともに, 万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど, 万全の事故対策を講じておくこと。
- c 大会開催に要する経費については, 応分の負担をすること。

9 参加制限 (外国人留学生の扱いは以下のとおりとする)

- (1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に, 卒業を目的として入学している生徒であること。
- (2) 在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。
- (3) 年齢は, 4月1日現在18歳未満の者とする。
- (4) 短期留学生は除く。
- (5) 人数については, 専門部ごとの制限を遵守すること。

10 表彰

- (1) 学校対抗優勝校には優勝カップを授与する。(持回り)
- (2) 学校対抗優勝校の登録メンバーおよびダブルス、シングルの優勝者にメダルを授与する。
- (3) 男・女の各種目の第8位まで賞状を授与する。

11 競技方法

- (1) 学校対抗はベスト8決定まではトーナメント方式で、代表決定戦はリーグ戦で行う。
シングルスとダブルスはトーナメント方式で行う。
- (2) 学校対抗の登録メンバーは, 監督1名, 選手7名とする。
- (3) 学校対抗は原則としてコート1~2台使用とする。ただし, 進行が遅れた場合3台で試合を進行する場合がある。
- (4) 学校対抗は4~6名による1ダブルス4シングルの5試合3点先取で勝敗を決める。
試合は次の順序で行う。

順序	1	2	3	4	5
形式	S	S	D	S	S

D : ダブルス S : シングルス

ダブルスに出場する選手はシングルスに重複して出場できる。ただし, シングルの1番, 2番に出場した選手でダブルスのペアを組むことはできない。

- (5) 登録人数は4名以上7名以内とし, 補欠は認めない。ただし, 外国人留学生は2名以内とする。外国人留学生は, 1試合につき1名が1回のみ, 1~5番に出場できる。
- (6) 4名未満での出場は認めない。やむを得ない事情があり, 1名までの欠場があった場合, 1番を棄権とする。

12 審判規程

- (1) 使用ルールは現行の日本卓球ルールによる。
- (2) 使用球は日本卓球協会使用指定球(40mm 白球 プラスチック製)とする。
- (3) 選手は競技用の半袖シャツの背に日本卓球協会(JTTA)指定のゼッケンを着用すること。
- (4) タイムアウト制は, 全種目1回戦より用いる。

- 1.3 申し込み 別紙参加申込書（男女別）に所定事項を記入し、10月21日（月）までに、所属地区の常任委員まで申し込むこと。
- 1.4 組合せ 10月22日（火）に千葉県スポーツ科学センター第3・4研修室で行われる第3回常任委員会で行う。
- 1.5 その他
 - (1) 今大会の男女学校対抗1位・2位・3位のチームは、12月25日（水）～27日（金）に神奈川県横浜武道館で行われる第52回関東高等学校選抜卓球大会の出場権を獲得する。
 - (2) 今大会の男女学校対抗4位・5位のチームは、12月25日（水）～27日（金）に神奈川県の横浜武道館で行われる第28回関東高等学校新人卓球大会の出場権を獲得する。
 - (3) 今大会の男女学校対抗ベスト8、ダブルスベスト8、シングルスベスト16は、次年度の関東高等学校卓球大会千葉県予選会及び千葉県高等学校総合体育大会卓球大会の卓球専門部推薦出場枠となる。
 - (4) 今大会の男女シングルスベスト16の中から、専門部内規により男女各1名が令和7年3月20日（木）～23日（日）に岡山県総合グラウンド体育館（ジップアリーナ岡山）、岡山市総合文化体育館で開催される第52回全国高等学校選抜卓球大会の出場権を獲得できる。
 - (5) 試合当日、参加校の協力で会場準備が余裕をもって完了した場合は、短時間であるが練習ができる。
 - (6) 使用会場の使用注意事項を遵守すること。外部から持ち込んだごみは参加各学校で持ち帰りに協力していただきたい。大会の際、生徒の待機場所はスタンド席を基本とし、体育館ロビー部分・通路部分をチームの待機場所にしない。
 - (7) 監督・引率について
 - ① 引率責任者は、学校対抗の場合は学校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は学校長の認める当該校の職員の他、学校長から委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。
 - ② 監督は、学校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入し、保険証または契約書のコピーを本専門部に提出しなければならない。（日卓協に「役職者」としての登録が必要）
 - ③ 学校対抗のベンチに監督として入れるのは、参加申込書に記載された監督、または引率職員（日卓協に「役職者」として登録し、本年度の「役職者章」の着用が必要）のみとする。
 - ④ 個人戦のベンチに入れるのは、参加申込書に記載された監督・引率職員・外部指導者（日卓協に「役職者」として登録し、本年度の「役職者章」が必要）・同校の選手（日卓協に「選手」として登録し、本年度の「ゼッケン」の着用が必要）のみとする。
 - (8) 個人情報の取扱いに関して
大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に活用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。（詳しくは、「千葉県高等学校体育連盟主催大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて」を参照すること。）

千葉県高等学校体育連盟主催大会における
個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

千葉県高等学校体育連盟

千葉県高等学校体育連盟は、大会参加申込書を通じて取得される個人情報及び肖像権の取扱いに関して以下のとおりに対応します。

- 1 参加申込書に記載された個人情報の取扱い
 - (1) 大会プログラムに掲載されます。
 - (2) 競技会場内でアナウンス等により紹介されることがあります。
 - (3) 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがあります。
- 2 競技結果（記録）等の取扱い
 - (1) 各種目専門部の報道・記録係を通じて公開されます。
 - (2) 認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び関連ホームページ等に公開されることがあります。
 - (3) 大会プログラム掲載の個人情報とともに、本連盟が作成するホームページ等に公開され、また年報等に掲載されることがあります。
 - (4) 新記録、優勝及び上位入賞結果（記録）等は、次年度以降のプログラムに掲載されることがあります。
- 3 肖像権に関する取扱い
 - (1) 認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
 - (2) 認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映されることがあります。また、DVD等に編集され、配布されることがあります。
 - (3) このほか、千葉県高等学校体育連盟の許可にもとづき、記念写真等が販売されることがあります。
- 4 各種目専門部としての対応について
 - (1) 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはありません。
 - (2) 参加申込書の提出により、上記取扱いに関する御承諾をいただいたものとして対応しています。
 - (3) 個人情報等の掲載または公開等に関する御質問は、千葉県高等学校体育連盟事務局まで御連絡ください。

連絡先・問い合わせ

千葉県高等学校体育連盟

TEL 043-252-1691

FAX 043-252-1842